

第 40 回流体力学講演会／航空宇宙数値シミュレーション技術 シンポジウム 2008 一般公開特別講演のご案内

平成 20 年 6 月 13 日（金）開催の「第 40 回流体力学講演会／航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム 2008*」（<http://www.jsass.or.jp/aerocom/ryu40/index.htm>）におきまして、一般公開特別講演を行いますので、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

（* 主催：日本航空宇宙学会、宇宙航空研究開発機構、日本流体力学会、共催：日本機械学会、日本風工学会、日本ガスタービン学会、東北大学流体科学研究所）

今年は 1978 年 6 月 12 日の宮城県沖地震から 30 年目の節目であり、今後発生することが確実視される地震への防災の観点から、今村先生のご講演は非常に意義深いものとなります。また竹中先生は、我が国独自の技術で開発されている純国産ジェット機・MRJ（三菱リージョナルジェット）の設計開発に携わっておられ、開発に用いられている技術をわかりやすく解説して頂く予定です。

記

日時： 平成 20 年 6 月 13 日（金） 13：00～15：00

場所： 東北大学片平さくらホール

（<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/sakura/newpage1.html>）

13：00－13：50

講師：今村 文彦 氏（東北大学大学院工学研究科 教授）

演題：最近の地震・津波の被害と次への備え

14：10－15：00

講師：竹中 啓三 氏（三菱航空機株式会社）

演題：MRJ 開発における CFD を用いた空力設計技術の概要と今後の課題

以上

連絡先：東北大学流体科学研究所 加藤 琢真

TEL：022-217-5387

